

## 記事通し会話楽しく 福井CATVが番組収録



新聞を使ったワークショップの撮影現場  
= 28日、福井市の福井ケーブルテレビのスタジオ



福井ケーブルテレビは28日、福井新聞社が取り組むNIE(教育に新聞を)のワークショップの実践事例

を福井市のスタジオで収録した。気になる記事を通してコミュニケーションを楽しむ様子などを15分の番組にまとめ、11月24日から加入世帯に放送する。

日ごろ学校や公民館で出前授業を行っている徳島泰彦NIEコーディネーターが講師となり、リポーターの宮沢好美さんら2人が受講した。2人はコスモスが咲く写真や、園児がサツマイモ掘りをしている記事を選び、「たくさん咲いているので、季節感があると思った」サ

ツマイモ掘りは私も保育園のときにやったな」などと会話を楽しんでいた。徳島コーディネーターは「新聞で言葉を探したり、記事の内容を紹介したりしていると語彙が豊かになり会話が弾むようになりま

す」と話した。宮沢さんは「普段とまったく違った読み方が体験できて新鮮。家でやると、家族が何に関心を持っているかが分かる。新聞はよいコミュニケーションツールになる」と感心していた。(藪内弘昌)